

公表：令和8年3月29日

令和7年度 **事業所向け** 放課後等デイサービス自己評価表 集計
(アンケート実施期間：令和8年3月19日～令和8年3月25日)

事業所名:GRIT越谷教室
(対象期間：令和7年4月～令和8年3月)

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守している。	今後も継続する。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			利用者の人数によって、職員の配置数を考えている。 利用者に職員配置が十分であるように月のシフトが調整されている。	今後も継続する。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		エレベーターが無いため、階段下にインターホンを設置し、階段の上り下りの補助を迅速に行えるようにしている。	教室が2階にあるがエレベーターがない。階段での上り下りとなり、利用者によっては不便な面があると思うので、職員が介助や見守りを行う。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の指導の振り返りを行って、専用システムにその結果を入力し、職員間で共有できるようにしている。	今後も継続する。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様に事業所評価アンケートのご協力をいただき、業務の改善に努めている。	今後も継続する。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所ホームページに結果を公表している。	今後も継続する。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			株式会社シーサポートによる第三者評価を受けている。結果を業務改善につなげていく。	今後も継続する。
	⑧ 職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画に沿って社内研修を実施している。	今後も継続する。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		日々の活動報告や職員間の会議、保護者面談の内容などを踏まえ、モニタリング・個別支援計画書を作成している。	今後も継続する。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		事業所内で統一したアセスメントシートを使用している。	今後も継続する。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		できるだけチーム全体で統一したプログラムを立案・実施できるように、チャット上での情報交換を行っている。	利用回数が少ない利用者については、担当したことのある職員に限られるため、チームでの立案が難しい。共有チャットなどを活用し、情報共有を図っていく。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか			○	お子さまの特性や課題に応じた内容を日々検討し、興味関心を持って取り組める活動を提供できるように努めている。	全体活動の内容についてアイデアを出し、種類を増やしていく。利用者の意向になるべく寄り添う形を取っているため、活動内容が固定化しやすい傾向があるが、その中でも新しい活動を少しずつ取り入れられるよう声掛けをする。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			ご家庭や学校での様子を踏まえ、平日、休日、長期休暇の活動内容を設定し支援を行っている。	今後も継続する。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画書を基に活動内容を検討し、設定した目標に沿って支援を行っている。	集団への参加に抵抗があるお子さまは、信頼関係を構築した職員が間に入ることで、少しずつ集団への参加ができるように促していく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			サービス提供時間前に、当日の職員の役割や動きを相互確認し共有を行っている。	今後も継続する。

	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		サービス提供時間終了後に、職員間で当日の提供内容を振り返り情報共有を行っている。	多忙な日は、打合せの時間が取れず、情報共有が遅れることがあるので、その日の内に情報共有を図るよう徹底する。	
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		利用毎に活動記録を入力・保存している。それを基に次回以降の支援の方法を検討している。	今後も継続する。	
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回を目安に実施している。その際に個別支援計画を作成している。	今後も継続する。	
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		将来的に自立した生活を送るための手助けとなるよう、特性を踏まえた学習支援を行っている。また、創作活動により豊かな発想力を育み、他者との関わりの中では、自己表現とコミュニケーション能力の向上を図っている。	今後も継続する。	
関係機関や保護者との連携	②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者および支援を担当するスタッフが参画している。	今後も継続する。	
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	保護者様やお子さまを通して年間行事等の情報共有を図っている。	保護者様のご要望およびお子さまの状況に応じた対応ができるように、必要な連携を取っていく。	
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当するお子さまの利用無し。	必要に応じて、ご利用されるお子さまの主治医、保護者様と相談し、体制を整えていく。
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	児童発達支援事業所との間で、お子さまの状況や支援内容について、情報共有を図っている。	今後はより多くの園や事業所と連携していく。また、他の施設等の把握に努め、支援内容の認識にズレが生じないようにしていく。

	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		サービス担当者会議において、情報共有を図っている。	利用されるお子さまの状況（必要性）に応じて、連携を取っていく。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修日程に合わせて参加し、日々の支援に繋げている。	今後も継続する。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		現在、活動内容に外出の機会を設けていないので交流が無いが、今後少しずつ機会を増やせるよう検討を行う。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		自立支援協議会には参加できていないものの、協議会が開催している虐待防止研修等に職員が参加している。	今後も積極的に参加できるように努めていく。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やご利用後にその日の活動報告を口頭で簡潔に伝え、専用システムで詳細を報告している。また、保護者様からのご相談は、LINE等を活用している。	今後も継続する。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		面談時やお迎え時のフィードバックの際に適宜支援方法についてのアドバイスをしている。	ご相談に対するアドバイスに加え、特性に応じたペアレントトレーニングを実施していく。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際にご説明している。また、教室内にも掲示をしている。	今後も継続する。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日々のご相談や定期面談の際に、お困りごと等に対して助言や支援を行っている。	今後も継続し、いつでもご相談いただけるような雰囲気や態勢を整えていく。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会は実施できていない。必要とされていない保護者もいるため、要望等があった場合には、機関の紹介などを行っていく。

	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった際にはすぐに責任者に報告し、社内のフローに従って迅速かつ適切に対応をしている。	今後も継続する。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所ホームページのブログや毎月のお便りにて活動の様子を報告している。	今後も継続する。。
	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報書類は、鍵付き棚で保管している。また、教室内の全PCにはパスワードを設定している。	今後も継続する。
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さまの特性に合わせた情報伝達手段を使用するようにしている。	今後も継続する。
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後、保護者のご意見・ご要望を踏まえ検討していく。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し職員間で共有している。	保護者への周知が徹底できていないので、毎月のお便り等で案内し、周知に注力していく。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、避難訓練を実施している。	避難訓練は職員のみで実施している。利用者の利用時間が様々であるため、全体で実施することが難しいが、今後は利用者個々に避難方法を伝えるなどして対応していく。
	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内でマニュアルを作成し、研修を行っている。	今後も継続する。
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	○			利用者が安全に教室をご利用いただけるよう、事業所が作成したマニュアルで対応方法を定めている。	今後も継続する。

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	※食事・おやつを提供を行っていない。	今後も提供を行う予定は無い。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が発生した際は、報告書を作成し、職員間で共有を行っている。同様の事象が発生しないよう、定期的な研修で再共有している。	今後も継続する。

上記「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

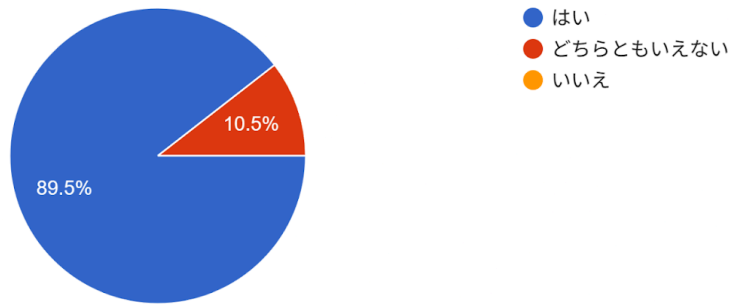
公表：令和8年3月29日

令和7年度 **保護者等向け** 放課後等デイサービス自己評価表 集計
(アンケート実施期間：令和8年3月19日～令和8年3月25日)

事業所名:GRIT越谷教室
(対象期間：令和7年4月～令和8年3月)

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

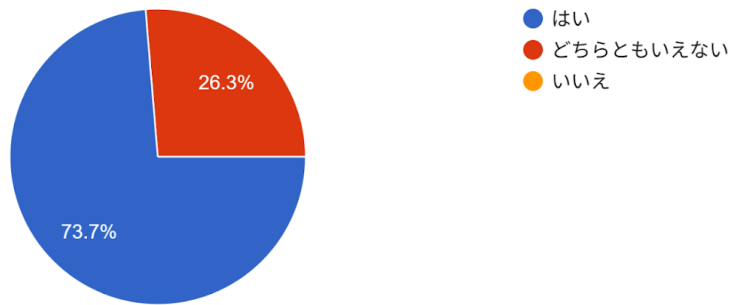
19件の回答



ご要望等	土日等の利用者が多い日はゲームをするスペースをもう少し広くする又は面談室にスペースを設ける事を検討して欲しい。
事業所からの回答	ご指摘の通り、利用者が多い日にはスペースが手狭になる場面があります。施設全体のバランスを考慮しながら、スペース確保について検討し、より良い環境づくりに努めてまいります。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

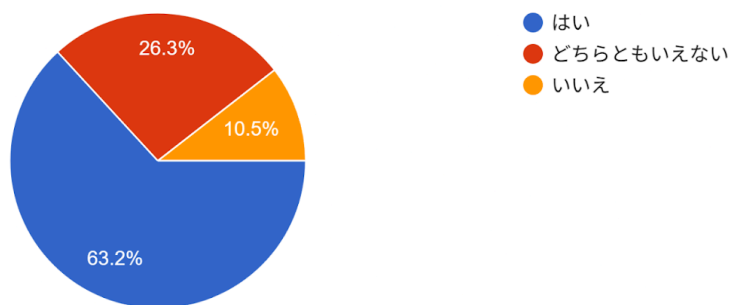
19件の回答



ご要望等	専門性については療育という観点からだと、何をもってという部分が分からず、一生懸命向き合っているとは認識しております。
事業所からの回答	専門性に基づく支援内容や考え方について、より分かりやすくお伝えしていく必要があると感じております。今後もGRITだより等で情報発信の充実に努めてまいります。

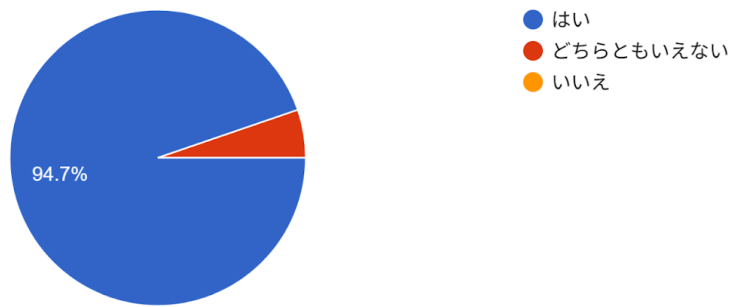
③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

19件の回答



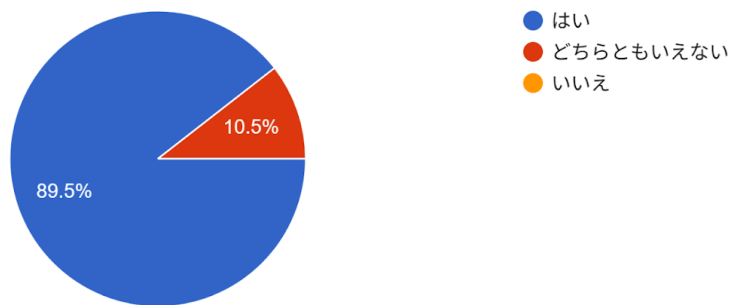
ご要望等	入口階段が転倒しそうで怖いです。
事業所からの回答	ドアの開閉に注意し、安全に配慮しながら、おさまの介助・見守りを行っていきます。

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析...等デイサービス個別支援計画が作成されているか
19件の回答



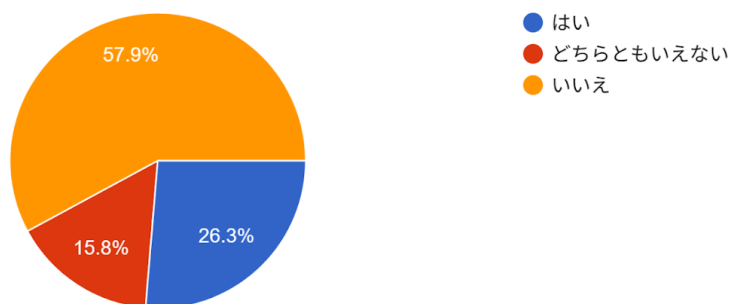
ご要望等	どういふ療育を取り入れる方策がベストか、提案があると嬉しいです。
事業所からの回答	活動内容の見える化を促進し、保護者様への具体的な情報共有を図っていきます。

⑤活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

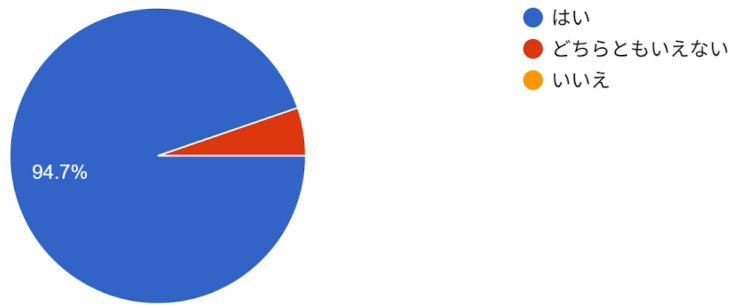
⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
19件の回答



ご要望等	特に必要ない。交流は特に求めています。
事業所からの回答	保護者様の多様なニーズを踏まえ、他施設との交流機会の検討を行っていきます。

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

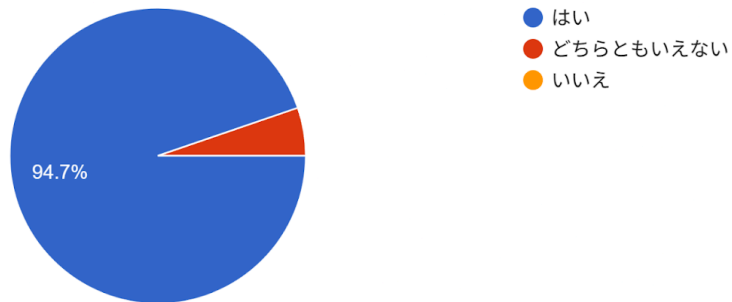
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

⑧日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子...達の状況や課題について共通理解ができているか

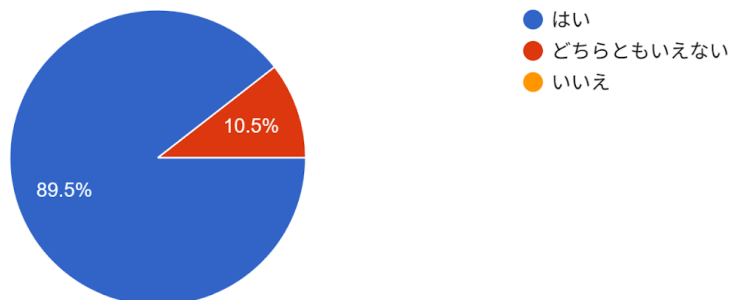
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

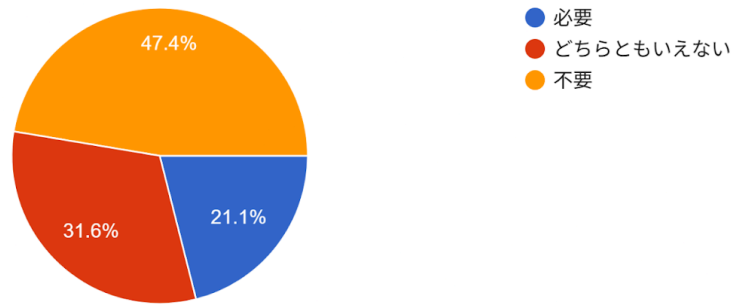
⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

19件の回答



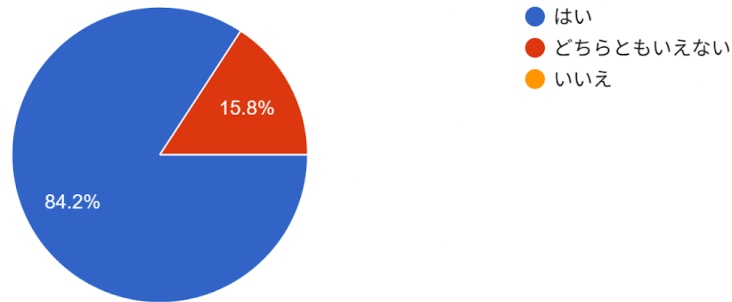
ご要望等	助言の部分は会話を通してで構わないので、もっとあると嬉しいです。
事業所からの回答	送迎時や日々のやり取りの中で、「どのような意図で関わったか」「ご家庭でも取り入れやすい関わり方の工夫」等について、できるだけ分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制...情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
19件の回答



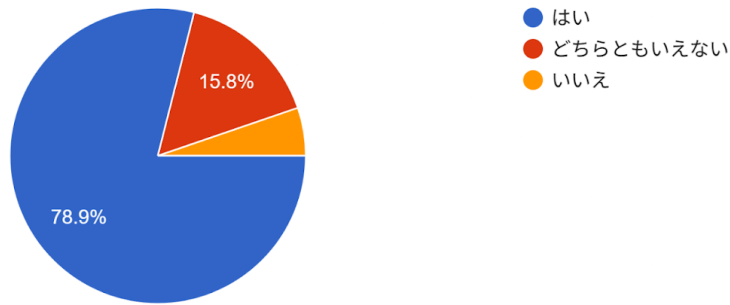
ご要望等	路上駐車を避けるために車道にでないよう、促してもらいたい。 苦情対応をお願いしたことがないので不明。
事業所からの回答	送迎時の導線や待機場所について改めて周知し、安全に配慮した環境づくりに努めてまいります。

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
19件の回答



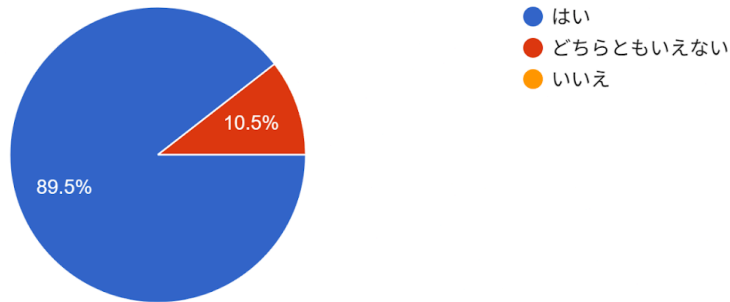
ご要望等	アプリに細かく記入しフィードバックしていただいているのは助かります。
事業所からの回答	今後も、お子さまのご様子や成長の過程を丁寧にお伝えするとともに、ご家庭での関わりの参考になるような内容を意識して発信してまいります。

⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行...の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
19件の回答



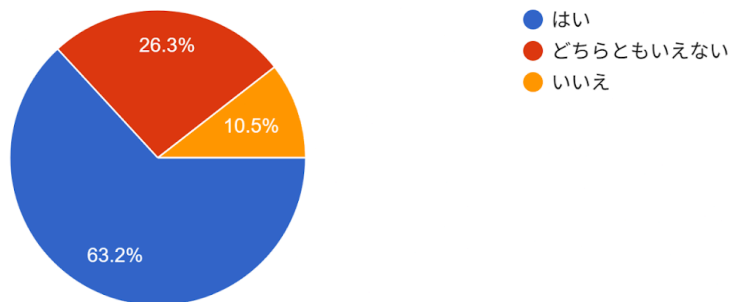
ご要望等	無し
事業所からの回答	—

⑭個人情報に十分注意しているか
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

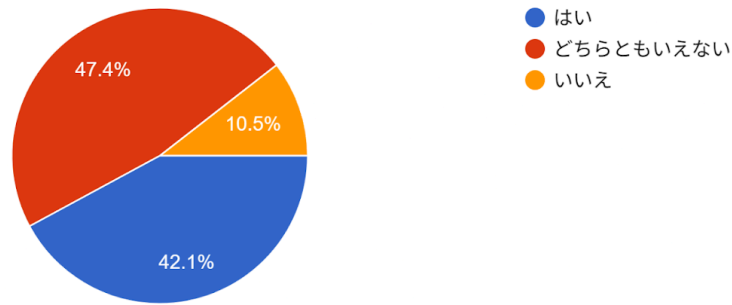
⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染...アルを策定し、保護者に周知・説明されているか
19件の回答



ご要望等	マニュアルが手元には無い。 記憶が定かではありません。
事業所からの回答	当施設では緊急時の対応マニュアルを整備しておりますが、今後は内容を改めて分かりやすくお伝えできるよう、資料の配布やご案内の方法について見直してまいります。

⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

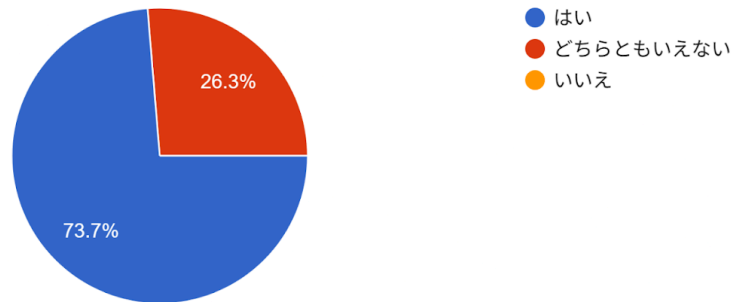
19件の回答



ご要望等	聞いた事が無い。 災害があったときの教室以外の避難場所(市役所など?)決め事があると安心します。
事業所からの回答	当施設では、安全確保の観点から越ヶ谷小学校を避難場所に設定し、災害を想定した訓練を実施しておりますが、その内容や実施状況についての発信が不足しておりました。今後は、訓練の実施内容等を分かりやすくお伝えできるよう改善してまいります。

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

19件の回答



ご要望等	気持ちの切り替えが難しい特性があるためどちらともいえない。
事業所からの回答	引き続き、お子さまが安心して過ごせるよう努め、お子さま一人ひとりの特性を大切にしながら、無理のない形で気持ちの切り替えができるよう支援を行ってまいります。

⑱事業所の支援に満足しているか

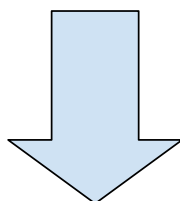
19件の回答



ご要望等	無し
事業所からの回答	—

令和7年度 放課後等デイサービス自己評価表について
(会議実施日：令和8年3月27日)

事業所による自己評価と保護者等による評価の分析	
【共通点】 <ul style="list-style-type: none">・建物にバリアフリー設備が十分に備わっていない。・避難時対応マニュアルの共有が十分にされていない。	【相違点】 <ul style="list-style-type: none">・支援方針やアドバイスの共有がもっと欲しい。・学童等の他施設との連携や保護者会等の実施について、多くの保護者が必要性を感じていない。・療育活動が固定化される傾向にある。



事業所の改善への取り組み
<p>○建物のバリアフリー設備については、構造上の不備を職員がきめ細かな補助を行い対応していく。</p> <p>○災害時の対応マニュアルの共有については、十分ではないとのご指摘を真摯に受け止め、安全・安心に関わる重要な点としてマニュアルの周知方法の改善に取り組んでいく。</p> <p>○支援方針や日々の関わりに関するアドバイスの共有をより充実させて欲しいとの意見を踏まえ、今後は、日々のやり取りや記録に加え、支援の意図やご家庭で活かせる関わり方について、より分かりやすくお伝えできるよう努めていく。</p> <p>○学童等の他施設との連携や保護者会の実施については、多くの保護者の皆さまが現時点で必要性を強く感じておられないという結果が出ていることから、実施の実現や頻度について慎重に検討していく。</p> <p>○療育活動が固定化してしまう傾向については、活動内容の幅を広げ、お子さま一人ひとりの発達や興味に応じた柔軟なプログラムとなるよう見直しを図っていく。</p>

-----自己評価を行って、事業所としての感想など-----

保護者の皆様

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

GRIT越谷教室は、おかげさまで開所から5年を迎えることができました。皆様のお力添えにより、日々安心して支援を行うことができいております。

新年度以降も、学校休業日の全体活動などを通して、お子さま同士が楽しく関わる機会を増やせるよう、さまざまな活動を取り入れてまいります。

また、保護者の皆様と密に連携を図りながら、一人ひとりの状態に応じた学習ニーズに丁寧に対応してまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。